

スイートオレンジ
Sweet Orange

MO114C-KE0000

基本情報

学名	Citrus sinensis
科目	ミカン科
原産国	南アメリカ、ギリシャ、スペイン
抽出部位	果皮
抽出方法	低温圧搾法
ケモタイプ	-
香りの強弱	中～強
香りのノート	トップノート
INCI	Citrus Aurantium Dulcis (Orange) Peel Oil
化粧品表示名称	オレンジ果皮油
備考	



消化器系作用

消化器系を落ち着かせるのに役立ち、痙攣を予防・緩和し、ひきつるような痛みを和らげます。便秘、腹部のガス、ストレスによる下痢や便秘の治療に最適です。^{2,3} 腸の蠕動運動を正常化する働きがあるようで、便秘、下痢両方によいとされています。¹ 強肝剤、排胆剤として知られ、胆汁の流れを良くし、脂肪代謝を促進するのに使用できます。

リンパ系作用

リンパ液を刺激し、膨張した皮膚組織の治療に適しています。^{2,4,5} セルライト治療用のブレンドに入れるとよいとされています。

神経系作用

スイートオレンジオイルの特質はネロリと重複すると言われています。穏やかな鎮静作用と抗うつ作用があります。¹ 不安感、緊張、不眠によく、同じようにリラックス効果のあるラベンダー、ネロリ、サンダルウッドとブレンドして使用するとよいとされています。

スキンケア

乾燥肌、炎症のある肌、ニキビの出やすい肌を落ち着かせるのに役立ちます。皮膚を再生する働きがあると言われ、加齢肌、キメの荒い肌、硬化した肌によりとされています。⁵

原料規格

性状	透明流動性液体
色	無色～淡黄色
香り	特異的
比重	0.886 - 0.929
屈折率	1.4500 - 1.4700
旋光度	-29° to -10°

GC 例

Pic #	Component Name	Tr [min]	Area [%]
1	pinene <alpha>	6.29	0.47
2	pinene <beta>	8.31	0.03
3	sabinene	8.67	0.36
4	carene <delta-3>	9.49	0.13
5	myrcene	9.93	1.79
6	phellandrene <alpha>	10.01	0.02
7	limonene	11.28	95.45
8	phellandrene <beta>	11.45	0.30
9	terpinene <gamma>	12.71	0.04
10	ocimene <(E)-beta>	12.92	0.03
11	octanal <n>	14.23	0.31
12	nonanal <n>	18.26	0.04
13		20.26	0.04
14		20.75	0.02
15	citronellal	21.60	0.04
16	decanal <n>	22.40	0.25
17	linalool	24.28	0.36
18	octanol <n>	24.68	0.06
19	neral	29.15	0.06
20	terpineol <alpha>	29.81	0.06
21	geranial	31.00	0.14
			100.00

参考文献

1. Davis P. Aromatherapy: An A-Z. 2nd edn. The C.W. Daniel Company Limited, Great Britain, 1999.
2. Lawless J. The encyclopaedia of essential oils. Element Books Limited, Great Britain, 1992.
3. Mojay G. Aromatherapy for healing the spirit. Hodder and Stoughton, UK, 1996.
4. Lavabre M. Aromatherapy workbook. Healing Art Press, USA, 1997.
5. Fischer-Rizzi S. Complete aromatherapy handbook. Sterling Publishing Company, USA, 199

株式会社光南 ハーバルインデックスカンパニー
〒445-0035
愛知県西尾市花蔵寺町宮後 17-3

PHONE 053-415-8300
FAX 050-3457-7961
EMAIL info-med@medessence.jp
www.medessence.jp